
第7回
フードバンクこども応援
全国プロジェクトのご案内

2024年6月
一般社団法人全国フードバンク推進協議会

目次

- ①フードバンクこども応援全国プロジェクトの開催について
- ②全国フードバンク推進協議会からのサポートについて
- ③フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの概要
- ④フードバンクこども応援プロジェクトの事例紹介
- ⑤フードバンクこども応援プロジェクトの意義
- ⑥困窮世帯が食料支援を申請する流れ
- ⑦今後の流れ

①フードバンクこども応援全国プロジェクトの開催について

- 「フードバンクこども応援プロジェクト」とは、給食のない夏休み・冬休み・春休み等の期間に子どものいる困窮世帯へ集中的に食料支援を実施するプロジェクトです。
- 本プロジェクトは、2015年に認定NPO法人フードバンク山梨が全国で初めて実施し、その後全国に活動が広がっています。
- ※プロジェクト名は「フードバンクこども応援(又は支援)プロジェクト」の他、様々な名称で実施されています。
- 全国フードバンク推進協議会では、フードバンク活動の社会的な認知度の向上に向けて、これまで各団体ごとに実施されていたプロジェクトを全国的なキャンペーン活動として「フードバンクこども応援全国プロジェクト」として推進していきたいと考えております。
- 本資料では「フードバンクこども応援プロジェクト」の概要から参加方法までをまとめています。

②全国フードバンク推進協議会からのサポートについて

【食品寄贈】

- 優先的な食品寄贈のマッチング

【広報】

- PRTIMESへのプレスリリースに参加団体名の掲載
- 他のプレスリリースのサイトへのリリースに参加団体名の掲載
- インタビュー記事を弊社HP(特設ページ)に掲載 (一部団体のみ)
- プレスリリースのテンプレートの提供、リリース方法のサポート
- X(旧twitter)、facebookで参加団体の取り組み紹介
- 参加団体が自団体のHPで掲載するためのプロジェクトのバナー提供

③フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの概要

■フードバンクこども応援(支援)プロジェクトとは？

給食の無い夏休みや冬休みに、フードバンク団体が行政(福祉課等)や社会福祉協議会に加え、小中学校などの教育機関等と連携して、子どものいる困窮世帯に食料支援を行うプロジェクトです。

■プロジェクトの主体

各フードバンク団体

■支援対象者

主に子どものいる困窮世帯

■実施時期

7月～8月末、12月～翌年1月

③フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの概要

〈第6回フードバンクこども応援全国プロジェクト寄付実績〉

- 実施時期: 2023年12月1日～2024年1月31日
- 参加加盟フードバンク: 全国39団体
- 支援世帯: 延べ38,317世帯



◀ 第6回フードバンクこども応援プロジェクトの様子

③フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの概要

〈第7回フードバンクこども応援プロジェクトの目標〉

- 実施時期: 2024年7月～2024年8月末
- 参加フードバンク: 全国40団体
- 支援世帯: 45,000世帯



④フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの事例紹介

(1) 認定NPO法人フードバンク山梨

こども支援プロジェクト利用世帯推移 2015年～



2024年冬休み実施の本プロジェクトの活動実績

(1) 認定NPO法人フードバンク山梨

〈2024年冬実施のプロジェクトの活動実績〉

- 実施日程: 12月18日～12月22日
- 支援世帯数: 1065世帯(直接支援件数)
- 連携学校数: 97校(2020年冬の実績)

〈支援世帯の申請方法〉

- 中央市・南アルプス市・笛吹市・山梨市・都留市・大月市・上野原市・昭和町・身延町・山中湖村の7市2町1村と「子どもの貧困対策連携協定」を締結し、小中学校を通して就学援助制度を受けている世帯へ申請書を配布
- 県内福祉課・子育て支援課などの行政窓口からも申請を受付けている

2024年冬休み実施の本プロジェクトの活動実績

(2) NPO法人フードバンクTAMA

実施日程: 12月1日～12月31日

支援世帯数: 1,500世帯(直接支援件数)

◆団体HPの該当ページ: <https://foodbank-tama.com/kodomoproject2018/>

(3)認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン

実施日程: 12月20日

支援世帯数: 1,200世帯(直接支援件数)

◆団体HPの該当ページ: <https://congrant.com/project/npofbkla/9041>

(4)NPO法人フードバンク茨城

実施日程:12月14日、12月15日

支援世帯数: 411世帯(直接支援件数)

◆団体HPの該当ページ:

https://drive.google.com/file/d/1lvvT_Ah15WK3NxENZityJNK_JWLjl9hi/view

(5) NPO法人フードバンク山口

実施日程:12月17日

支援世帯数:285世帯(間接支援件数含む)

◆団体HPの該当ページ:<https://fbyamaguchi.org/2023/12/07/takusyoku/>

その他、NPO法人フードバンク岩手、NPO法人フードバンクあしかが、NPO法人POPOLO、NPO法人フードバンクネット西埼玉など、たくさんの加盟団体様が同様のプロジェクトを実施しています。

補足

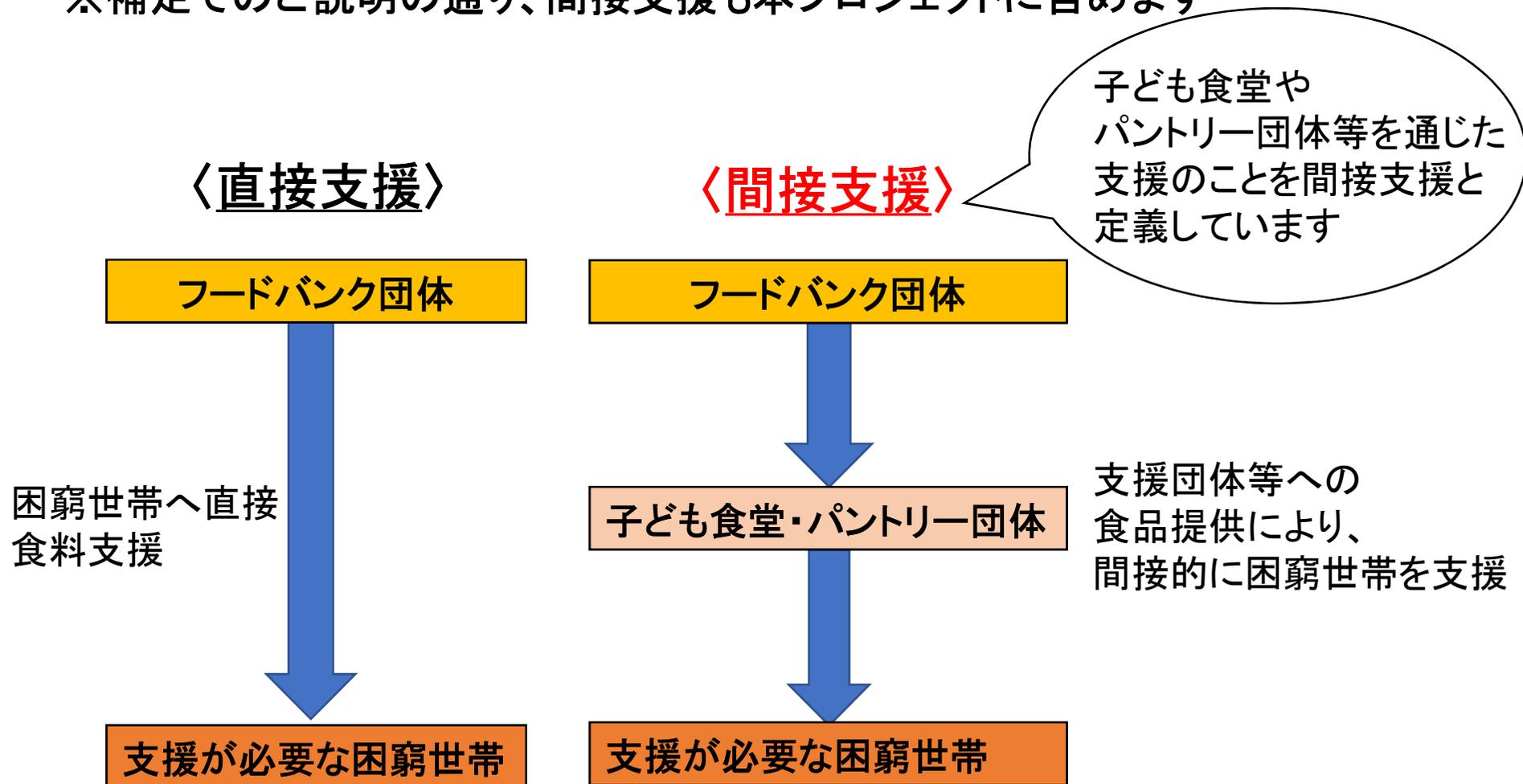
- 第7回目の全国プロジェクトを進めるにあたり、フードバンクこども応援(支援)プロジェクトの定義を細かく定めることは難しいため、夏休み・冬休み・春休みに行く、子育て世帯への集中的な食料支援活動を「フードバンクこども応援(支援)プロジェクト」とします。
- 協議会として全国的な連帯感を出すためにプロジェクト名を統一していきたいと考えておりますが、プロジェクト名の急な変更は難しいかと思っておりますので、各加盟団体様ごとの独自のプロジェクト名のみまでも構いません。
- 協議会としては、支援を受ける側の心情に配慮し、「支援」ではなく「応援」という言葉を使用されることを推奨しています。

補足

- 例えば「**フードバンク〇〇(団体名)** こども応援プロジェクト」など、プロジェクト名の頭に団体名をつけることで、他の団体様が行うプロジェクトと別であることを明確にすることもできます。今後のプロジェクト名の検討の際に参考にしていただけましたら幸いです。
- 行政、社協、小中学校、教育委員会との連携が望ましいですが、それらの連携がなく、団体が単独で実施する食料支援活動もプロジェクトに含まれます。
- 子ども食堂やパントリー活動を行う団体との連携による**間接的な支援もプロジェクトに含まれます。(次ページ参照)**

直接支援と間接支援

※補足でのご説明の通り、間接支援も本プロジェクトに含めます



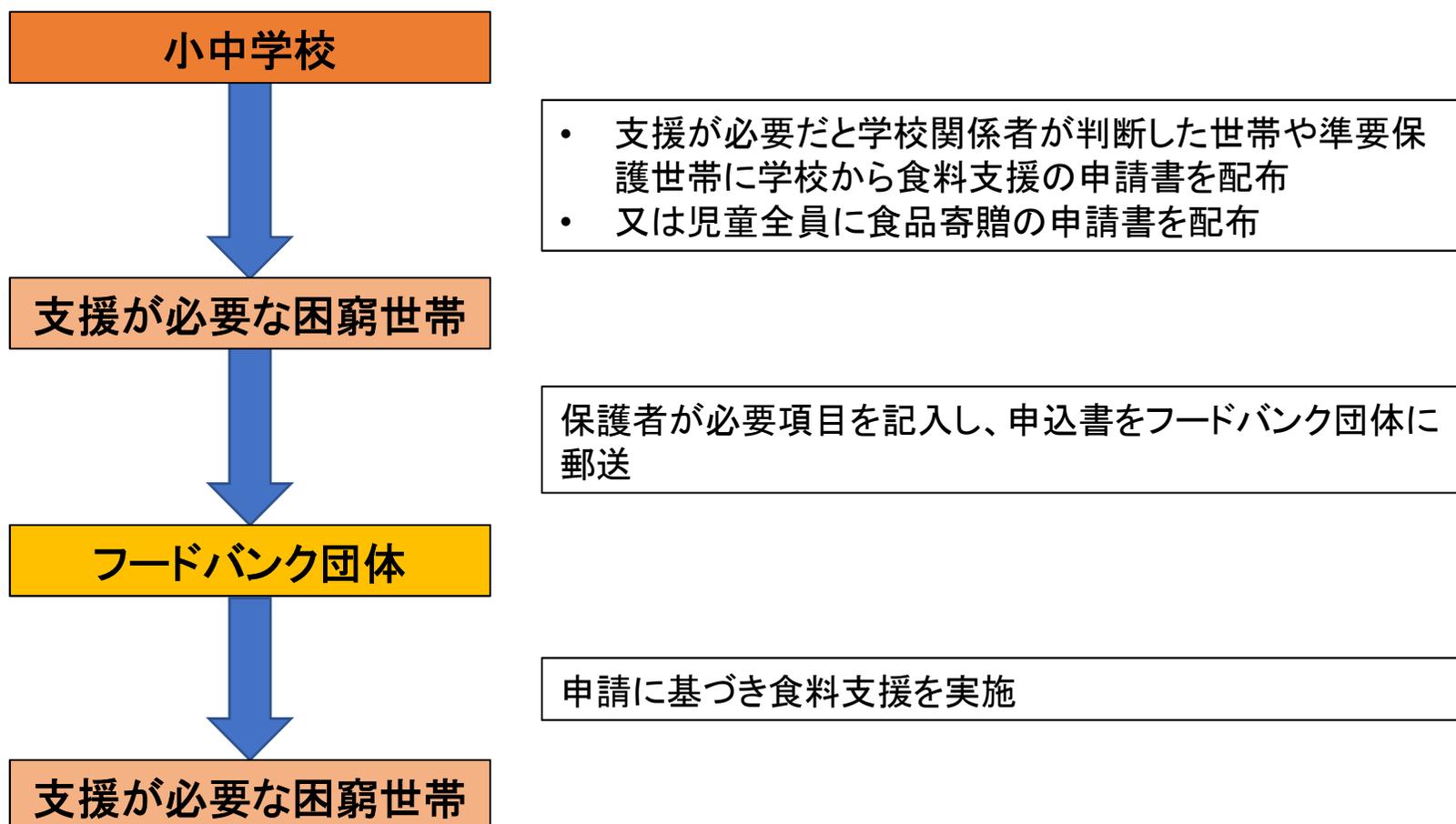
⑤フードバンク子ども応援プロジェクトの意義

- これまで把握することの出来なかった、貧困層の早期発見、早期支援が可能
- 子どもの貧困に対する社会的な関心が高いため、広報との相性が良く記事になりやすい
- 団体の認知度の向上
- プロジェクトと連動してファンドレイジングしやすい
- プロジェクトと連動して個人や企業から食品を集めやすい
- 行政や教育機関との連携関係を構築しやすい
- 新規ボランティアの獲得など

⑥困窮世帯が食料支援を申請する流れ(例1)

※申請方法は各団体ごとに異なります。例を3つご紹介しますが、無理のない方法で申請を受け付けてください

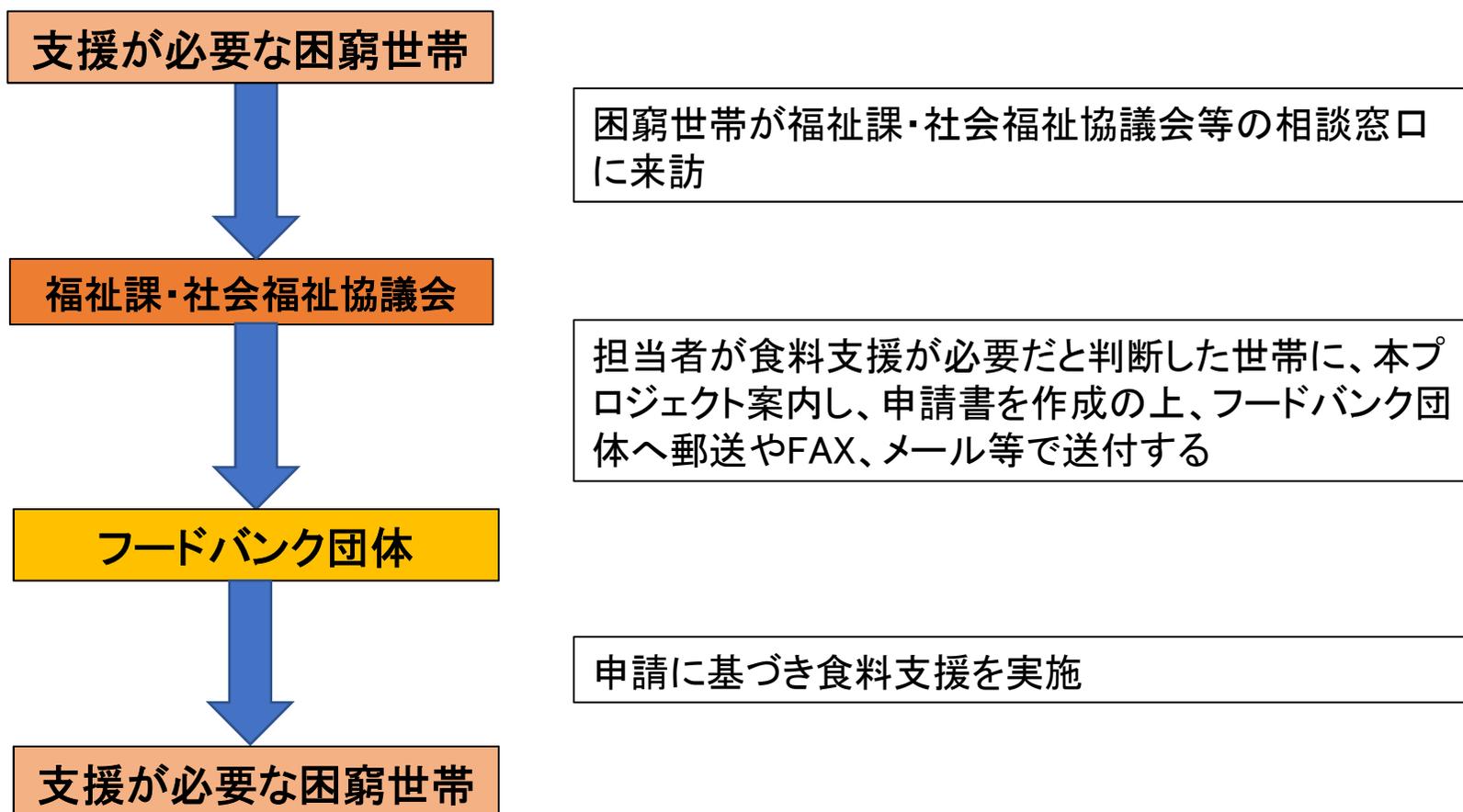
(例1)小中学校と連携する場合(事前に教育委員会等の理解・協力が得られる場合)



⑥困窮世帯が食料支援を申請する流れ(例2)

(例2)市役所の福祉課・社会福祉協議会と連携する場合

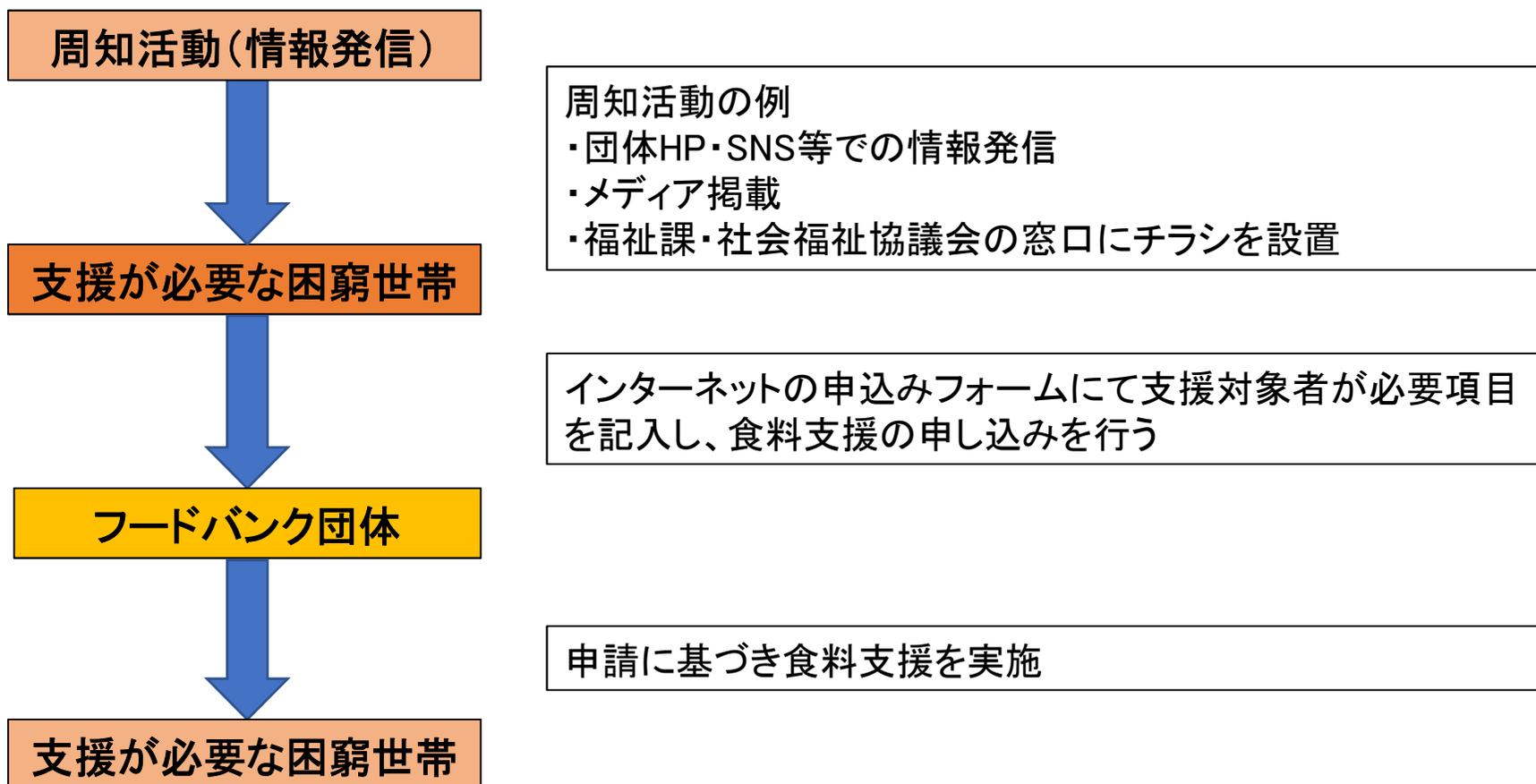
(福祉課や社会福祉協議会との連携体制が必要)



⑥困窮世帯が食料支援を申請する流れ(例3)

(例3)インターネットでの直接申し込み

(小学校や公的機関との連携は必要ありませんが、支援の必要がない世帯が一部含まれる可能性があります。)



各申請方法のメリットと注意点

(例1、2)小中学校や教育委員会、福祉課、社会福祉協議会との連携

■メリット

- ・支援対象者を限定することができる
- ・本当に支援を必要とする世帯に食料支援ができる

■注意点

- ・小中学校や教育委員会、福祉課、社協との連携関係構築が大変

(例3)インターネットでの直接申し込み

■メリット

- ・誰でも気軽に申し込むことができる。
- ・相談窓口等が閉まっている夜間や休日でも申し込むことができる

■注意点

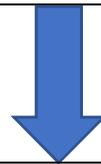
- ・申し込みフォームの作成が必要
- ・支援の必要が低い世帯が一部含まれる可能性がある

※支援世帯からの申請方法には地域の実情に合わせて上記(例1)～(例3)以外にも様々なパターンがあるかと思いますが、代表的な例として共有させていただきました。

⑦今後の流れ

1. 本プロジェクトへの参加有無のご確認

- ・参加有無のご確認:6/14(木)まで
- ・スプレッドシートにてプロジェクトの参加有無、実施時期等の情報を集約



2. 情報発信

- ・集約した情報をHPに掲載、メディアにプレスリリース



3. プロジェクトの実施

- ・参加団体様ごとに、フードバンクこども応援(支援)プロジェクトを実施
- ・協議会から食品寄贈のマッチング



4. 活動報告の取りまとめ等

- ・活動実績の集約、プレスリリース、支援企業への報告

自団体の食料支援活動がフードバンクこども応援(支援)プロジェクトに該当するか分からないなど、ご不明な点等がございましたら、下記の連絡先までお気軽にご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉

メールアドレス: info@fb-kyougikai.net

電話番号: 03-6912-9444